

## 1. 疑義照会簡略化プロトコル

### —疑義照会簡略化プロトコルによる処方変更の原則—

- 麻薬を除いた薬剤を対象とする。
- 各医薬品の適応及び用法用量を遵守する。
- 安定性、溶解性、体内動態等を考慮し、利便性が向上する場合に行う。
- 患者に十分な説明（服用方法、安定性、価格等）を行い、同意を得た上で行う。
- 精神科患者特有の理由から一般名処方でも、先発医薬品を希望された場合は、患者の希望に沿うこと。
- 不明な点がある場合は従来どおり疑義照会を行う。
- 処方変更した場合は、処方医と患者に対して情報提供を徹底する。
  - 処方医：疑義照会連絡票（Fax 送信可能）
  - 患者：お薬手帳、お薬説明書

### 【疑義照会不要項目】

#### ① 成分が同一の先発医薬品銘柄変更

【例】ベンザリン錠5mg→ネルボン錠5mg

患者に十分な説明（服用方法、価格等）を行い、同意を得た上で変更して下さい。

変更により価格が上がる場合は疑義照会をお願いします。

用法・用量（原薬量）の変更がない場合のみ、変更可とします。

漢方薬については、同じ名称であっても、メーカーにより組成が異なりますので、疑義照会をお願いします。

#### ② 成分が同一の内用剤の剤形変更

【例】アムロジピン OD 錠5mg→アムロジピン錠5mg

患者に十分な説明（服用方法、価格等）を行い、同意を得た上で変更して下さい。

変更により価格が上がる場合は疑義照会をお願いします。

用法・用量（原薬量）の変更がない場合のみ、変更可とします。

➢ 以下、ア～ウの同一グループ内に限り変更可とします。

ア. 錠剤（普通錠）、錠剤（口腔内崩壊錠）、カプセル剤、丸剤

イ. 散剤、顆粒剤、細粒剤、末剤、ドライシロップ剤

ウ. 液剤、シロップ剤、ドライシロップ剤

製剤の安定性、体内動態等も考慮して変更して下さい。

【変更不可例】効果発現時間、持続時間が異なる薬剤は不可

【例】パキシルCR錠25mg 2T 1×夕食後

→パロキセチン錠10mg 5T 1×夕食後

③ 別規格製剤がある内用剤の規格変更

【例】5mg錠 1回2錠→10mg錠 1回1錠

・患者に十分な説明（服用方法、価格等）を行い、同意を得た上で変更して下さい。精神科用薬につきましては、調整して服用している場合があります。患者への聞き取りをお願いします。

・変更により価格が上がる場合は疑義照会をお願いします。

【例】レクサプロ20mg 1錠→レクサプロ10mg 2錠

・用法・用量（原薬量）の変更がない場合のみ、変更可とします。

・製剤の安定性、体内動態等も考慮して変更して下さい。

④軟膏など外用剤の規格変更

【例】マイザー軟膏0.05%（5g）2本

→マイザー軟膏0.05%（10g）1本

・合計処方量が変わらない場合のみ、変更可とします。

⑤処方日数の適正化（短縮）

・残薬調整等での調剤日数の変更

【例】プロチゾラム錠0.25mg 不眠時14回分→5回分

・以下の該当薬剤において、連日投与の他の処方薬と同一の日数で処方されている場合：

【例】リセドロン酸Na錠17.5mg 例：週1回 ○曜に内服

\*他の薬剤の処方日数が28日の場合

リセドロン酸Na錠17.5mg 週1回内服 28日分→4日分

上記に記載された品目、なおかつ服用方法に明確な指示がある場合のみ変更可とします。

## 2. 処方医への情報提供

- ① 疑義照会での変更内容を「疑義照会連絡票」に記入し、薬剤部までFAXにて連絡してください。
- ② プロトコルに基づき変更した場合に限らず、通常疑義照会による変更の場合も同様にFAXでの連絡をお願いします。
- ③ 患者からの聞きとり情報のうち、処方医に報告することが望ましいと判断された即時性の低い情報については「服薬情報提供書(トレーシングレポート)」に記入の上、薬剤部までFAXにて連絡してください。
- ④ 同一患者で同一の疑義が再び生じた場合、疑義照会連絡票の送付は初回のみとし、2回目以降は不要です。
- ⑤ 先発品への処方変更に関しては、原則、毎回の送付をお願いします。
- ⑥ 後発品変更時の情報提供について

平成24年3月5日 厚生労働省保険局医療課長通知

「処方せんに記載された医薬品の後発医薬品への変更について」に基づいて、銘柄名処方及び一般名処方を後発品に変更した場合のFAXによる処方医への情報提供は不要とします。

患者に対しては「お薬手帳」や「お薬説明書」での情報提供を徹底してください。

### 【各種問い合わせ窓口】

- ① 処方内容（診療、調剤に関する疑義・質疑など）  
受付時間：平日午前9時から午後5時  
TEL：(代) 0877-22-2131 診療科（精神科・内科）・処方医
- ② 保険関係（保険者番号、公費負担など）  
受付時間：平日午前9時から午後5時  
TEL：(代) 0877-22-2131 会計外来
- ③ プロトコル内容、服薬情報提供書（トレーシングレポート）に関すること  
受付時間：平日午前9時から午後5時  
TEL：0877-22-2131 薬剤部  
Fax：0877-22-7220 薬剤部Fax